

事業所名 グループホーム憩

運営推進会議開催報告書

報告日 令和 5 年3月 23日 (木)	
参加者 (照会依頼含む)	議題
利用者 0名	1. 行事報告
利用者家族 0名	2. 身体拘束適正化検討委員会より
地域住民の代表者 3名	3. その他
市職員 1名	4. 次回開催予定日
地域包括支援センター職員 1名	
事業所 4名	
会議録	
<p>新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から3月23日に開催を予定していましたが「グループホーム憩運営推進会議」は開催を中止とさせて頂きました。今後も安心して生活をして頂ける場所の提供ができるよう、マスクの着用や換気、手洗い、消毒を徹底して行う事で感染予防に努めて参ります。</p> <p>1. 行事報告</p> <p>2月3日 節分会を行いました。手作りの恵方巻きをお召し上がり頂き、お召し上がり後には豆まきを行い無病息災を祈願しました。</p> <p>3月3日 桜もち作りを行い桃の節句を祝いました。</p> <p>3月29日、30日 近くの公園へ花見に行きました。満開の桜を観て「うわあ、見事だね。」「きれいだね」と満面の笑みで仰って下さるなど、とても喜んで頂けたご様子でした。</p> <p>2. 身体拘束適正化検討委員会より</p> <p>今回はテーマを「食事を食べない時の身体拘束について」とし、認知症によって食事が摂れない時の適切な支援方法について資料の作成及び配布を行い内容の確認を行って頂きました。</p>	

3. その他

・利用者様について話し合いを行い、広い視野をもって柔軟な対応に努めるとありますが、どれくらいの頻度で話し合いを行っていますか。

(市役所高齢者福祉課様)

症状や原因は様々で症状についても常に起こっている場合や、その状態が一時的に起きているものであったり、今後も起こり得る可能性があるものなどがあります。そのような事から月1度の施設会議だけでなく、不定期ではありますが状態の変化に応じて都度、話し合いを行う様に努めさせて頂いています。

・今後も良質のケアを提供出来るよう様々な知識を学ぶ必要があります。その一つとして認知症に対する正しい知識を身に付ける事は重要です。業務スケジュールが過密になると焦りからスピード重視になり、各利用者様の想いを反するような時があると思いますが、各利用者様主体の生活の実現を目指した対応が大事です。

(地域包括支援センター様)

ありがとうございます。認知症に対する知識を身に付けるだけでなく、これからも「ゆったり にっこり 一日を」という法人理念を基に全職員が職員都合の対応を行わない様に心掛け、常に利用者様主体の生活を目指した対応が行えるように努めて参ります。

・コロナ感染対策が緩和しマスク着用解除となりましたが、油断は禁物。また、精神病院での身体拘束や虐待がニュースで報じられましたがやむを得ない事情があるとはいえ残念です。

(地域住民の代表者様)

ありがとうございます。コロナ感染対策が緩和され、面会の際には感染予防対策として検温、マスク着用、手指消毒を行って頂いています。今後も油断をせず安心して生活をして頂ける場所の提供ができるよう、マスクの着用や換気、手洗い、消毒を徹底して行う事で感染予防に努めて参ります。

4. 次回予定日及び令和5年度開催予定日報告

令和5年5月25日(木) 14時～